

レジメン名	催吐リスク
胃がん wPTX + ハーセプチン (T-mab)	軽度～中等度

適応	切除不能な進行・再発の 胃がん 二次治療 (HER2陽性、一次治療でT-mab未使用、RAM使用不可の場合)				
投与期間	4週間を1コースとして、不応になるまで継続				
	薬品名	投与量	投与ルート	投与時間	備考
①	グラニセトロンパッグ <sup>®</sup> 3mg(1mgでも可) + デカドロン注6.6mg 1～2V + H <sub>2</sub> 受容体拮抗薬1A		点滴	30分	
	レスタミンコーワ錠10mg ※1	5錠	内服	PTX投与30分前までに服用	
②	ハーセプチン (trastuzumab) 生食250mL	8mg/kg	点滴	90分	初回
	ハーセプチン (trastuzumab) 生食250mL	6mg/kg	点滴	30分	2回目以降
③	パクリタキセル (PTX) 生食250mL	80mg/m <sup>2</sup>	点滴 (※2 フィルター付ライン使用)	60分	

※1 レスタミンコーワ錠内服は、ポラミン注5mg 1～2A/生食50mL点滴静注でも可

※2 ハーセプチン注投与の際も、フィルター付ライン使用可能

### 投与スケジュール

薬品名	Day	1	2	...	7	8	9	...	14	15	16	17	...	21	22	23	16	...	27	28	
ハーセプチン		↓																			
パクリタキセル		↓				↓				↓											
																					休薬

#### Day1

レスタミンコーワ錠内服

①グラニセトロン+デカドロン+H<sub>2</sub>受容体拮抗薬 (30分)

②ハーセプチン (初回90分、2回目以降30分)

③パクリタキセル (60分)

#### Day8 or 15

レスタミンコーワ錠内服

①グラニセトロン+デカドロン+H<sub>2</sub>受容体拮抗薬 (30分)

③パクリタキセル (60分)

### 減量規定及び中止基準

grade3以上の血液毒性、grade3以上の有害事象